

令和6年度国保税改定の影響について

令和5年度当初課税データにより、令和6年度税改定を行った場合の影響等の調査結果は、以下のとおりです。

- ①令和5年度多摩26市平均税率に基づき合計**9.58%**（基礎課税分**5.76%**，後期高齢者支援金分等課税分**1.98%**，介護納付金課税分**1.84%**）に改定した場合の影響

区分	影響を受ける世帯数	調定増加額
基礎課税分	9,779世帯	49,487,000円
後期高齢者支援金等 課税分	9,779世帯	28,681,800円
介護納付金課税分	3,776世帯	17,424,800円
合計	—	95,593,600円

- ②都が示した本市標準保険料率に基づき合計**12.61%**（基礎課税分**7.54%**，後期高齢者支援金分等課税分**2.71%**，介護納付金課税分**2.36%**）に改定した場合の影響

区分	影響を受ける世帯数	調定増加額
基礎課税分	9,779世帯	329,379,600円
後期高齢者支援金等 課税分	9,779世帯	136,401,800円
介護納付金課税分	3,776世帯	47,976,700円
合計	—	513,758,100円